

～2026-27年度主題～



国際会長 ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィク (NOR)

“Waking the Sleeping Giant with Blue Music”

アジア太平洋地域会長 ラチャン・マニカーン (YHIA)

“Awaking the Asia Pacific with Blue Music”

東日本区理事 山下 真 (十勝C) 「挑戦なくして進化なし」～響け 挑戦の Blue Music～

かながわ部長 佐藤 節子 (厚木C) “一緒にワイズの未来を輝かせましょう”～今を大切に、常に前進～

クラブ会長 今城 高之 “あなたの『やりたい!』が誰かの笑顔に”～楽しくなければワイズじゃない～

今月の聖句

一切の思い煩いを神様に
お任せしなさい。神が、あなたのこと
を心にいかけて下さるからです。
(ペトロの手紙Ⅰ 5章7節)

8月の本例会

日時 8月21日 (金) 17:15～

場所 夢Café

(日時・場所が普段と異なります)

司会 今城宏子、受付 今城高之

《第1部》17:15～

クラブ本例会

1. 開会点鐘
2. ワイズソング・信条唱和
3. 今月の聖句と祈祷
4. 協議・報告事項
5. 閉会点鐘

《第2部》18:00～

第14回You & I コンサート運営
委員会 (キックオフ)

《第3部》18:45～

つづきクラブ『納涼会』

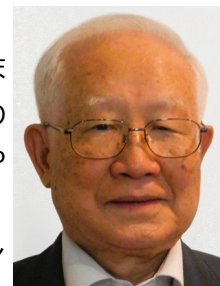
以上



《巻頭メッセージ》21年目を迎えたつづきクラブ

鈴木 茂

横 浜つづきワイズメンズクラブはさる6月20日 (土)
創立20周年記念例会を横浜北YMCAで開催しま
した。クラブメンバーはもちろん、お世話になっている「かながわ
部」、「東日本区」のワイズの同僚と、横浜YMCAのスタッフや
歴代担当主事の方々など、総勢70人近い参加者を得て、
あたたかい祝福と励ましをいただいたことは、私どもクラブメン
バーにとっては、大変光栄な体験でありました。



つづきクラブの誕生に関しては、発起人である林 茂博さんのご尽力に負うところが大でありました。一方、ワイズのことはほとんど何も知らないメンバーが大半のクラブが、20年もの歴史を刻むことができたのは、つづきクラブがメンバーと周りの皆様のご支援に恵まれたためだと、改めて感謝したいと思います。

つづきクラブの20年の歴史を振り返ると、メンバーの退会、逝去など悲しい出来事もありましたが、思い出の多くは懐かしく、楽しいものであったように思われます。本例会、事務例会とその後の懇親食事会、納涼会、クリスマス愛餐会などのほか、富士山YMCA移動例会等のバス旅行、チャリティーラン・YMCAフェスタ等横浜YMCA行事への参加活動、宮城県山元町の老人ホーム・保育所訪問やお誕生カード作り等の東日本大震災被災地慰問活動など、現在も続く諸活動が思い浮かびます。中でも大和YMCAの故・金井之広さんが始められた「和・輪・Waコンサート」のお知恵をお借りしてスタートした「You & I コンサート」は、今年14回目を迎えますが、会場の予約確保、演奏家の方々への出演交渉と曲目選定、チラシ作成と配布、チケットの販売、開催日当日の会場整備、受付など、年間を通した準備作業が続き、決して安易な事業ではありません。しかし、コンサートには車椅子の方々も大勢来場され、障がいのある方々やお子さんたちが歓声をあげ、腕を振り上げてクラシック音楽の演奏やミニオペラを楽しんでいる姿を見ていると、主催する側の方が声援と力を与えられているように思います。これらのクラブ諸活動が、懐かしい思い出として記憶によみがえってきます。

問題は、つづきクラブの今後の運営です。21年目を迎えたつづきクラブは、高齢化が進み、体調を崩していらっしゃる方もおられ、かつての活力があるとは言えません。会員増強と例会内容の充実などが、これまで以上に求められています。今城高之さんが作成して下さったクラブパンフレットや坂口直樹さんが編集されたクラブの動画映像などを積極的に活用した会員増強施策を推進したいと考えています。

以上

2026 - 27年度クラブ役員

会長	今城 高之
副会長	鈴木 茂
書記	今城 宏子
会計	鈴木 恭子
直前会長	坂口 直樹
監事	辻 剛

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《例会報告》

7 月度事務例会報告

今城 宏子記

1. 日時・場所 日時：2026年7月14日（火）
17:40～19:40 @夢カフェ
2. 出席者 今城T・H、坂口、鈴木K・S、辻Ts、森山
3. 議事内容
 - (1) 開会点鐘 今城高之会長
 - (2) 会長挨拶 新年度の会長就任に際し、抱負が述べられた。
 - (3) 協議事項（総会議案等）
 - 1) 2025～2026年度の振返りについて
坂口直前会長より資料に基づき報告された。
 - 2) 2025～2026年度決算報告について
鈴木直前会計より資料に基づき報告された。
質疑応答を経て、若干の修正の提案が行われた。
 - 3) 2026～2027年度活動方針について
今城高之会長より資料 1 に基づいて提案された。
 - 4) 2026～2027年度行事予定について
今城高之会長より資料 2 に基づいて提案された。
(修正あり)
 - 5) 2026～2027年度運営体制について
今城高之会長より資料 3 に基づいて提案された。
(修正あり)
 - 6) 2026～2027年度役割分担について
今城高之会長より資料 4 に基づいて提案された。
会計補佐として鮫嶋さんを推薦し、承諾された。
 - 7) 2026～2027年度予算について
鈴木恭子会計より提案された。質疑応答を経て、若干の修正の提案が行われた。
 - 8) 赤い羽根募金運動への協力について
日時：10月5日（月）11:00～12:00
場所：センター南駅
参加予定者：今城T・H、鈴木K・S
4. 今後のクラブ行事予定
 - 1) 7月15日（水）TKBカード作り @夢カフェ
 - 2) 7月26日（金）17:30～19:30
7月本例会・クラブ総会 @かけはし都筑
佐藤節子かながわ部部長公式訪問
 - 3) 8月事務例会 休会
 - 4) 8月21日（金）17:30～ 8月本例会
@夢カフェ 本例会に続き、YOU & Iコンサート
キックオフミーティングを行う。その後、納涼会
 - 5) 前期半年報提出期限（7月10日）
前期区費納期（8月15日）
5. YMCA・部・他クラブ行事

※（ ）内はプリテン報告者）

 - 1) 2025～2026年度かながわ部第3回評議会
(6月27日) の件 (坂口)
①部長方針と事業計画 ②部役員の件
 - 2) 2026～2027年度第1回かながわ部評議会
7月18日（土）15:00 @中央YMCA
(今城T)
 - 3) 横浜YMCA日本語スピーチコンテスト
7月17日（金）10:00～12:00 (坂口)
 - 4) 横浜YMCA AIDSフォーラム
8月7日～8月9日 @かながわ県民センター
(参加者)
 - 5) かながわ部合同納涼会
8月27日（木）18:00 @ロイヤルホール横浜
会費：8,000円
(鈴木S、坂口、今城T参加予定)
6. その他 20年記念誌の記事のため、400字の原稿と
子ども時代・現在の写真を8月10日までに提出のこと。

以上



《TKB便り》

7月のTKBお仕事会は、8月がお休みになるため、8月分（左：花火）と9月分（右：アルパカ）を同時に作りました。この暑い中、「みやま荘」の皆さんはお元気に過ごしておられるだろうか、「つばめの杜 保育所」のちびっ子たちは暑さに負けず元気な日々を送っているだろうか、などと思いながらカード作りに励みました。立秋の声を聴いてもまだまだ厳しい酷暑です。乗り切りましょう。
(TI)



"To acknowledge the duty that accompanies every right"

《2026-2027年度7月本例会・クラブ総会報告》

鈴木 茂 記

日時：2026年7月24日（金）17:30-19:15

会場：かけはし都筑

司会：坂口直樹

出席者：今城H・T、坂口、鮫嶋、鈴木K・S、辻Tsu、
三木、森山

ビジター：佐藤節子・部長

【議事】

1. 今城高之会長による開会点鐘、ワイズソング・ワイズの信条の唱和、鈴木 茂副会長による今月の聖句と祈祷、今城会長による挨拶、司会者によるビジター・佐藤節子部長の紹介を経て、クラブ総会が行われた。

2. クラブ総会

司会：今城高之会長

出席者確認、定数確認、総会成立確認を経て、以下の通り議事が進められた。

第1号議案：2025-2026年度事業振り返り・・・坂口直樹直前会長から、別紙に基づき報告された。

第2号議案：2025-2026年度決算報告・・・鈴木茂直前会計から、別紙に基づき報告された。
また、辻 剛監事から、別紙に基づき監査報告があった。第3号議案：2026-2027年度活動方針・・・今城高之会長から、別紙に基づき説明があった。
会長主題：あなたの『やりたい！』が誰かの笑顔に。
会長スローガン：～楽しくなければワイズじゃない～。第4号議案：2026-2027年度行事予定・・・今城高之会長から、別紙に基づき説明があった。第5号議案：2026-2027年度運営体制・・・今城高之会長から、別紙に基づき説明があった。第6号議案：2026-2027年度クラブメンバー役割分担・・・今城高之会長から、別紙に基づき説明があった。

第7号議案：2026-2027年度予算・・・鈴木茂直前会計から、別紙に基づき説明があった。

以上7件の議案は、いずれも総会出席者全員の賛成により、承認・議決された。

3. 2026-2027年度クラブ役員就任式

新年度のクラブ会長・副会長・書記・会計の就任式

が、役員就任式・式文に基づき、佐藤節子 かながわ部・部長の司式により行われた。坂口直樹直前会長から、今城新会長へ「会長バッジ」が引き渡された。

4. かながわ部・部長公式訪問ご挨拶

佐藤節子部長から別紙に基づき、部長主題「～一緒にワイズの未来を輝かせましょう～」、同副題「今を大切に、常に前進！」のもとに、ワイズ共通のテーマである「地域奉仕・Yサービス事業」、「会員増強事業」、「国際・交流事業」、「ユース事業」を積極的に展開し、かながわ部の一層の前進を図りたい、とのご挨拶があった。

5. 今後のクラブ・YMCA・区・部等の予定

今城会長から今後の予定として、8月7-9日の横浜YMCA・AIDS文化フォーラム、8月21日（金）のクラブ本例会・納涼会（兼You & I コンサート・キックオフ）、8月27（木）の「かながわ部合同納涼会」等の報告があった。

6. YMCA報告

森山担当主事から、ユースボランティア・リーダーズフォーラム（9/4-9/6、高尾の森わくわくビレッジ）、横浜YMCAチャリティーラン（ワイルド10/1-10/15、リアル大会10/17・土）等の案内説明があった。

7. Happy Birthday

岡田美和さん（7/11）、坂口直樹さん（7/17）、三木直子さん（7/22）、今城高之さん（7/31）。

8. 閉会点鐘・・・今城高之会長

閉会后、「土間 土間」において会食懇親会、9名参加。
以上

例会後には佐藤節子部長を交えて懇親会を行いました。参加したクラブメンバーは8名。寂しい現実です。会員増強、頑張りましょう！

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《会議報告》 2026-27年度かながわ部第1回評議会報告

今城高之 記

2026年7月18日（土）、横浜中央YMCA6階606号室において、2026-27年度かながわ部第1回評議会が開催された。佐藤節子部長の開会点鐘に続き、ワイズソング、ワイズの信条、森山真治部担当主事による聖書朗読・開会祈祷が行われた。今回は、ワイズソング、信条を動画で投影し全員で唱和した。

佐藤部長からは、今年度の部長方針・スローガン「今を大切に、常に前進！」「輝いていたい、常に前進を」の趣旨と、これを実現するための4つの事業活動について説明があった。評議会は構成員29名全員が議決権を有する形で参加（実出席20名、委任9名）し、成立要件を満たしていることが確認された。

議事では、2025-26年度事業報告、会計決算報告・監査報告が審議され、いずれも承認された。続いて、2026-27年度の部長方針・事業計画および会計予算案が審議され、いずれも承認された。事業計画では、納涼例会、かながわ部大会、部報発行などについて補足説明が行われた。また、「子どもと共に絵本を楽しむ会」について古賀ワイズから活動報告があり、中央YMCAや川崎保育園での継続的な取り組みと成果が紹介された。

役員変更については、若木一美ワイズの東日本区監事（財政）就任に伴い、かながわ部ユース事業主査を齋藤宙也ワイズに変更する案が承認された。その後、部長バッジの引き渡し式が行われた。

報告・連絡では、各事業主査、各クラブ会長から今年度の方針や活動予定が紹介された。森山部担当主事か

らは、YMCAの各種事業・イベントについて説明があり、ワイズの積極的な参加が呼びかけられた。また、横浜つづきクラブの新しい紹介パンフレットとAIを活用したプロモーション動画が紹介され、かながわ部としても今後の広報活動に活用していくことが確認された。

最後に鈴木茂監事から、「輝く」「前進」という今年度の主題に触れ、一人ひとりの輝きが部全体の輝きにつながるよう、佐藤部長のリーダーシップに期待するとの講評があり、閉会点鐘をもって終了した。（以上）



新年度の初回評議会では、兵藤直前部長から佐藤新部長へ部長バッジが伝達されました。

横浜YMCA発行の“YMCA NEWS”月号に当クラブの20周年記念例会の記事が掲載されました。



創立20周年を多くの人と祝う
横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ

横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブは、本年創立20周年を迎え、6月20日に横浜北YMCAをお借りして20周年記念例会を開催しました。大勢の皆様には祝っていただき、会員一同心より感謝しています。20年の間、さまざまな地域奉仕活動を行ってきました。高齢者施設での傾聴に始まり、障がい者の送迎ボランティア、グループホームでの調理ボランティア、東日本大震災被災地支援、ウクライナ避難民支援など。コロナ禍で中断を余儀なくしたものもありますが、バリアフリーのクラシックコンサート「You & I コンサート」は本年10月に14回目を計画しています。これまでと同様、横浜YMCAスタッフがボランティアとしてコンサートを盛り上げてくださることを期待しています。（横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ 会長 今城高之）

2026-27年度かながわ部役員

（敬称略）

部長	佐藤節子（厚木C）
次期部長	古賀健一郎（横浜C）
直前部長	兵藤芳朗（鎌倉C）
地域・Yサ事業主査	久保勝昭（つるみC）
会員増強事業主査	黒川 勝（金沢八景C）
国際・交流事業主査	今城高之（つづきC）
ユース事業主査	齋藤宙也（横浜C）
部書記	坂口直樹（つづきC）
部会計	古田和彦（横浜C）
監事	鈴木 茂（つづきC）
メネット連絡員	佐藤節子（厚木C）
担当主事	森山真治（横浜北YMCA）

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

横 横浜北YMCAアフタースクール事業部では、菊名小学校放課後キッズクラブ、生麦小学校放課後キッズクラブにおいて、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりと、遊びや体験を通じた成長を大切にしています。

現在、8月21日に開催される「合同カラム大会」に向けて、各クラブで予選会を実施しています。カラムは、木製の盤上で自分の色の駒12個を四隅のポケットにすべて入れ、最後に「ジャック」と呼ばれる駒を落としたチームが勝利となるボードゲームです。一見シンプルなルールですが、狙った場所へ正確に駒を打つ技術や、仲間と作戦を立てながら進める楽しさがあり、子どもたちに人気の活動の一つです。予選会では、クラブ代表の座を目指して真剣勝負が繰り広げられています。上級生が初めて挑戦する1年生へ

打ち方やルールを教える姿や、試合後には勝敗に関係なく互いを称え合う姿も見られ、異学年交流の良い機会となっています。代表となったチームは、菊名・生麦両クラブの代表として合同カラム大会に出場し、他クラブの子どもたちとの交流を深めながら日頃の練習の成果を発揮します。

生麦小学校放課後キッズクラブでは、地域とのつながりを大切にする活動として、毎月地域清掃を実施しています。子どもたちは「ここにもごみがあるよ」「きれいになると気持ちがいいね」と声を掛け合いながら活動し、自分たちが暮らす地域を大切にする気持ちを育んでいます。

夏休みには、子どもたちは普段より長い時間を仲間と過ごし、さまざまな経験を積んでいます。アフタースクールでは、



遊びやプログラムを通して異学年での交流や挑戦する気持ちを育み、一人ひとりの成長に寄り添っています。これからも、子どもたちが安心して過ごせる居場所であるとともに、地域とのつながりを大切に活動が続けてまいります。

(完)

《国際便り》 “ワイズメンズクラブ国際協会”の機関誌最新号の記事の一つを要約して掲載します。

8月号のYMI Worldでは、国際会長ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィク氏が掲げる「Blue Music」の理念が世界各地で実践され、奉仕活動を通じて友情を深め、地域社会をより良くする取り組みが広がっていることを紹介しています。

今号の表紙では、Y's Men International (YMI) がカナダ・トロントで開催された**第21回YMCA世界協議会**に参加し、100年以上にわたるYMCAへの支援と協力が評価され、**世界YMCA特別賞**を受賞したことを特集しています。この協議会を通じて新たな協力関係が築かれ、YMIの国際的な役割が改めて確認されました。

8月は**Strategy 2032 (2032戦略) 強調月間**でもあり、会員に対して、クラブ運営だけでなく、友情・リーダーシップ・地域貢献・国際交流を通じて、将来のより強い組織づくりを考えるよう呼びかけています。また、世界各地でリーダー交代や地域連携、環境活動、Blue Musicを取り入れた新しいクラブ活動など、組織の活性化が進んでいる様子も紹介されています。

特にタイ・チェンマイでは、従来の会議を焚き火を囲む「Blue Musicキャンプファイヤー」に置き換え、音楽や対話を通じて会員同士の絆と活動への意欲を高めた事例が紹介されています。

このほか、今号には次の内容が掲載されています。

- * 第21回YMCA世界協議会の報告とYMI・YMCAの長年の協力関係
- * Strategy 2032の重点項目とクラブ強化のための実践方法
- * 改訂版クラブ会長マニュアルなどの新しい資料
- * 各エリアからの活動・奉仕・会員増強・地域貢献の報告
- * 国連記念日に関連した人道支援活動

2026年国際ユースコンペケーション参加募集の最終案内

最後に、「Blue Music」の理念は、人と人とのつながり、共通の目的、そして一人ひとりの積極的な参加によって、YMI全体に前向きな変化をもたらしていくことが強調されています。

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

10月24日に開催される第14回You&I コンサートの案内チラシが完成しました。これから大いにばらまいて、一人でも多くの方々がご来場くださるよう頑張ります。

《ご案内》

かながわ部主催の合同納涼例会が以下の通り開催されます。参加ご希望の方はクラブ会長までお申し出ください。

～かながわ部納涼会～

日時 8月27日（木）18:00～20:00

場所 ロイヤルホールヨコハマ

〒231-8544 横浜市中区山下町90-3

Tel: 045-641-1122

会費 8,000円

問い合わせは部会計の古田さんまで。

Tel:090-5530-4204

《お知らせ》

第30回“かながわ部大会”2026は 10月11日（日）に「湘南とつかYMCA」を会場に開催されます。

第1部 部大会 15:00～15:40

第2部 15:40～16:00

ユースアクションプログラム活動報告

第3部 16:10～16:50

クリエイティブ・アーツ・トウキョウ演奏

懇親会 18:00～20:30

戸塚駅近く

会費 部大会 1,000円

懇親会 5,000円

※各クラブで出席者を取りまとめ、部書記まで申し込んでください。

ysclub.kanagawa@gmail.com



《お詫びと訂正》

本誌巻頭に各役職者の今年度の主題を掲載しています。そのトップが国際会長で、お名前が ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィク 氏で、7月号にはお名前の後に、出身国名を国名コードでFIN（フィンランド）と表示しました。これは、東日本区の正式文章に記載されていた国名でしたが、区理事より、国際会長の出身国はフィンランドではなくノルウェー（NOR）である旨の訂正がされましたので、今号では訂正しています。（TI）

（7月のデータ）

例会出席	10名	在籍会員数	16名
メンバー	9名	月間出席者数	15名
ビジター	1名	メンバー	1名
ゲスト	—	月間出席率	100%

▽新年度に入り一カ月が経過しました。前期の終わりに開催した20周年記念例会の余韻から、なかなか編集作業に身が入らず苦労しました。猛暑の影響もあったのかも。気づけば、10月24日に開催するコンサートのチラシを作る時期、慌て目覚めてチラシ作成を済ませました。早速配り回りたいと思っています▽8月の本例会は納涼会併催を恒例としています。クラブメンバー以外にコンサート運営委員会の方々もお招きし、コンサートのキックオフも兼ねて行います▽その直ぐ後は、部の合同納涼会が計画されており、暑さ当たりならぬ「納涼会」当たりが案じられます。ほどほどにということでしょうか。

（編集子）

▼▼▼編集後記▲▲▲

“To acknowledge the duty that accompanies every right”